

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2010年10月20日発行 第90号 (毎月1回発行)

教務からのお知らせ	P4 ~ P6
事務室からのお知らせ	P7 ~ P10
保健室・カウンセリングスペースからのお知らせ	P11
生徒支援からのお知らせ	P12 ~ P13
進路支援からのお知らせ	P14
しごと悩み相談室からのお知らせ	P15
今月の聖句	P16

<同封物>

- 進路ニュース(青) <3年次>
- 特別活動「チャリティラン」/「モーニングカフェ」のご案内(白) <全員>
- 「ファミリーカーニバル」のご案内(黄) <全員>
- 進学教育センターだより(桃) <全員>
- 学習アシスト・ルームのご案内(緑) <全員>
- 劇団四季のご案内(カラー) <全員>
- 学校新聞第15号 <全員>
- 合同求人説明会のご案内(黄) <3年次>

後期スクーリングがスタート!!

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。

今月のメッセージ

後期スクーリングがスタート！！

少し前になりますが、9月の中旬に山間を散策していたら、暑い暑い夏の終わりを告げるかのように彼岸花が点々と群生しているのを見ました。この時季は、夜の月光も美しく、彼岸花の朱色もとても鮮やかで、季節感を十分に味わい楽しむことができました。

この通信が届く10月の下旬は、「急に寒くなりましたね」という会話がなされているのではないのでしょうか。季節の移り変わりはほんとに早いものですね。

さて、後期スクーリングが10月18日(月)よりスタートしています。すでにお送りしているレポート等を確認してスクーリングに出席してください。また、後期は来春卒業を予定している方にとって、卒業後の進路を決定させていくという重要な時期でもあります。高校生活を締めくくる大切なとき、これから卒業までの期間を大切に過ごしてください。

最後に、後期は特別活動として「モーニングカフェ」「チャリティ・ラン」、「映画鑑賞会」、「クリスマス礼拝」、「街頭募金」などを予定しています。詳細は、「学校通信」等でお知らせしますので、興味のある方は確認をしてください。

本校の卒業要件

高校に3年以上在学すること。

74単位以上修得すること。

必要な教科・科目(必修科目)を履修すること。

「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。

特別活動に30時間以上参加すること。

(『2010年度版 学務の手引き』より抜粋)

大阪YMCA 年間聖句

あい
「愛は、

かんせい
すべてを完成させるきずなです」

コロサイの信徒への手紙 3章 14節 (新共同訳)

Raising strong children and building a loving community
OSAKAYMCA  Since 1882

2010年6月-2011年5月

スケジュール

日	曜	行事予定など
10 月		
10/18	月	後期スクーリング開始
10/19	火	「アシスト・ルーム」開始
10/20	水	〔学校通信〕発送予定
10/22	金	講座「産業社会と人間」開始
10/27	水	『しごと悩み相談室』
11 月		
1	月	『しごと悩み相談室』
2	火	
3	水	(文化の日)大阪南Y M C A主催「ファミリー・カーニバル」
4	木	
5	金	
6	土	特別活動：街美化(クリーンおおさか2010)
7	日	
8	月	特別活動：モーニングカフェ、〔後期1回目学習状況報告〕発送予定
9	火	
10	水	『しごと悩み相談室』
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	特別活動：近畿通信制体育大会
15	月	『しごと悩み相談室』
16	火	
17	水	特別活動：モーニングカフェ
18	木	
19	金	〔学校通信〕発送予定
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	(勤労感謝の日)特別活動：大阪Y M C Aチャリティラン
24	水	『しごと悩み相談室』
25	木	
26	金	特別活動：モーニングカフェ
27	土	
28	日	
29	月	〔後期2回目学習状況報告〕発送予定
30	火	
12 月・1月		
12/1	木	特別活動：映画鑑賞会(予定)
12/11	土	特別活動：クリスマス礼拝、街頭募金(予定)
12/16	木	〔後期3回目学習状況報告〕発送予定
12/17	金	〔学校通信〕発送予定
12/22	水	後期通常スクーリング終了
12/23	火	(天皇誕生日)冬期休暇開始(~1/5)
1/7	金	後期レポート提出最終締切日(17時まで・当日消印有効)

教務からのお知らせ

【レポート集・時間割・教科書等の発送】

後期の講座登録にもとづき、みなさんの届け出住所あてに、個人別時間割・レポート集・バーコードシール・返信用封筒をセットにしたものと教科書を送付しています。このセットのすべてがそろっているか、とくに自分の登録した講座のレポートに間違いがないか、袋の中に全回分入っているか確かめてください。

教科書は教文堂^{きょうぶんどう}という書店から宅配便で送られています*。届いた教科書もすべて間違いがないか調べてください。

* 本校では教科書の受け渡し(販売)のために、教科書販売会社「教文堂」に発送を委託しています。

「教文堂」には個人情報の管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行っています。

これらの発送物に間違いや不足があった場合、学校に連絡してください。学校で交換や不足のものをお渡しをします。

誤送・不足物の申し出期限は、11月5日(金)までで、それを過ぎると再発行または再購入として有料になる場合があります。

何らかの事情で、レポート集や教科書が届いていない場合も、登録した講座のスクーリングには出席してください。

教科書によっては学校保存分を貸し出しできるものもあります。

【後期のスクーリング開始】 10月18日(月)開始

スクーリングは10月18日(月)より始まっています。

初回のスクーリングが最初の週からではない講座、また「産業社会と人間」などスクーリング日が不規則な講座もあります。

各自の「個人別時間割」や各講座の「学習計画表」(レポート袋の表紙に印刷してあります) または講座案内で確かめて出席してください。

(「個人別時間割」にはスクーリングを表示していない講座もありますので、講座別の案内・学習計画表でしっかり確認してください)

【スクーリング時の持ち物】

スクーリングに必要な持ち物は、各講座の「学習計画表」(レポート封筒表紙)や講座の案内などで確かめてください。

美術・書道・ペン習字・暮らしに役立つ書などは用具が初回から必要ですから、購入するなどして準備してください。忘れると、スクーリング出席が認められません。

詳しいことはレポート袋に説明書きが入っていますので確認してください。

体育の初回の授業は、教室での授業ですので運動できる服装の用意は要りません。

【レポート提出について】

各レポート用紙には、バーコードシールを貼付し（レポートの回数番号に注意し、正確に貼付のこと）提出期限を守ってください。

バーコードシールを貼り忘れるとレポート返却ができませんので、十分気をつけてください。

多くの講座で、レポートの提出期限は、関連のスクーリング日のほぼ 1 週間後としており、各回の期限に遅れると評価が下がります。

出し遅れや再提出の場合でも、最終締切日(1月7日)まであきらめずに出しましょう。

レポート受理に関する事務取扱いについては「事務室からのお知らせ」(P.7)をご覧ください。

【スクーリング代替課題とそのバーコードシール】

スクーリングの必要回数が多い一部の講座（理科基礎・理科総合AおよびB・芸術・英語の一部の講座・家庭基礎・家庭総合・宗教）では、「スクーリング代替課題」が用意されており、スクーリング出席数に不足が生じた場合に提出し合格すれば、スクーリング出席回数を補充できるようになっています。

該当講座のスクーリング代替課題はクリーム色の用紙に印刷され、レポート袋に入っています。

スクーリング代替課題の提出が必要な場合は、課題の内容をきちんと確認して取り組んでください。

お手元のバーコードシールのうち、スクーリング代替課題がある講座のバーコードシールは、[理基 1]のように、その講座略称の前に が付いていて、 のない通常レポート用の後に印刷されています。貼り間違えないように注意してください。

もし貼り間違いなどでバーコードシールが使えなくなったら、事務室で再発行を申し込んでください（1シート 100円）。

【「卒業意思確認書」の提出について】 10年度後期卒業予定者対象

10年度後期に、卒業できる見込みがあり、また生徒ご本人に卒業の意思を確認させていただいている方には、今回「卒業意思確認書」を同封しています。

必要事項をご記入の上、11月8日(月)までに、担任まで提出するか同封の封筒で郵送してください。

「卒業意思確認書」と一緒に、「卒業要件の確認と現状の報告」を同封していますので、卒業までに必要な要件等について確認し、卒業に向けてしっかり取り組んでください。

【「調査書」「推薦書」の発行について】

大学・短大・専門学校等に出願する際には、高校が発行する「調査書」が必要になります。「調査書」が必要な人は、各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認し、受験予定校の願書・募集要項を持参の上、担任を通して早めに申し込んでください。

(申込みから発行まで、1週間かかります)

「推薦書」が必要な場合は、作成に時間がかかる場合もありますので、早めに担任まで申し込んでください。(申込みから発行まで、1週間かかります)

「調査書」「推薦書」の発行については、「事務室からのお知らせ」(P.9)、「進路支援からのお知らせ」(P.14)もご確認ください。

【制作品の持ち帰りお願い】

芸術科や家庭科などで制作した作品で、これまで学校で保管されていたものは、スクーリングなどで来校の機会に、家に持ち帰ってください。

10月末までに引き取りのない場合は、個々人に通告することなく処分しますのでご了承ください。

街美化ボランティア

みんなのおおさか みんなでキレイにしよ～

日時：11/6(土) 15時45分～17時15分(特別活動2時間)

今回は、大阪市一斉清掃「クリーンおおさか2010」の一環として行います。

作業できる軽装で15時45分に1階ロビーに集まってください。その際、警察への届け用紙と学校の参加者カードの両方に記名します。

ただし、遅れたり途中で帰った時は認定されません。

事務室からのお知らせ

【レポートの提出について】

レポートを提出する際には、以下の点に注意してください。

レポート集が届いたら、各レポート表紙に必ず個人別のバーコードシール（学籍番号・住所・名前・講座名・教員名・レポート回数が印字されています）を所定の「貼り付け欄」に貼ってください。特にレポートの回数をよく確認して貼るようにしてください。

レポートにバーコードシールを貼り間違えた場合は、学校では一切受けられず、返却されます。そのために提出期限や最終締切日に間に合わなくなったとしても、本人の責任となりますので注意してください。

バーコードシールを貼り忘れた場合は、レポートの持ち主が不明となり、返却が困難になります。提出前に十分確かめてください。

レポート提出は、直接学校へ持参する場合は事務室受付の提出用ボックスへ入れてください。提出できる時間は9:15~17:00（平日）です。

レポートを学校へ郵送する際は、郵便の消印日が受付日となります。

レポート提出については、再度『2010年度版 学務の手引き』（P.8~9）をよく確認してください。

【レポート等の再発行について】

レポート等配布済みの書類を紛失した場合は再発行の手続きができます。所定の用紙に必要事項を記入のうえ、事務室で再発行の手続きを行ってください。

レポートやバーコードシールの再発行は、下記の事項を正確に記入して申し込んでください。

レポートの再発行日は原則として次のスクーリング日（月・水・金）となります。

手数料

種類	手数料	申込用紙
レポート(再発行) 1枚	50円	「レポート等諸用紙発行願」
レポートバーコード 1シート	100円	
レポート提出用封筒(1枚)	10円	
個人別時間割	100円	
通学割引証申請カード・ケース	100円	

* 必要記入事項・・・ 学籍番号・名前 講座名 レポート回数

【通学割引証の発行について】

本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数が少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を事務室窓口のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。

「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。詳細は、『学務の手引き 2010年度版』(P.32~33)をよく確認してください。

(注意事項) 通学用割引回数券は通学以外の目的による使用や本人以外の使用は認められていません。

割引証の申請は年間20回までです。(進学コース受講生は40回まで)

割引証の有効期限が切れてしまった場合は事務室で期日を訂正します。お申し出ください。

【通学交通費の割引について】

講座登録や「進学コース」・「学習アシスト・ルーム」などの申し込みにより、週5日以上通学することになった生徒に限り、JRおよび大阪市交通局(地下鉄・バス)の通学定期券の購入が認められています。(私鉄の各交通機関については通学定期券の利用はできません。)該当する方で、通学定期券購入を希望する場合は、所定の申込用紙がありますので事務室へ提出ください。時間割などを確認した上で、定期券購入のための通学証明書を発行します。

【各種奨学金・給付金について】

現在募集中の各奨学金・給付金について下記の表に記載しています。申込希望の場合は事務室へお申し出ください。

種 類	申込書類提出期限
高等学校通信教育振興奨励費補助金(教科書代給付) (対象) 定職に就いているパート・アルバイトで年間120日以上勤務する人 (就労証明書等証明書の添付が必要です) 入学後2年目は14単位以上、3年目以降は28単位以上の修得者 今年度2以上の教科・科目を履修し、そのための教科書を購入する者 (給付金額)文部科学省の検定教科書代の全額	11月10日(水)
日本学生支援機構「大学等進学予約」(第二種)3年次生のみ 30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から選択 入学時特別増額貸与奨学金(初回基本月額に有利子奨学金を増額して貸与する制度)も同時に申込みが可能です。 10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択	第3回申込期限 1月6日(木) 〔候補者内定3月上旬予定〕

「Y M C A 学院高等学校奨学金制度」については、国の「就学支援金」の創設や本校が大阪府知事から『就学支援推進校』の指定を受けて「大阪府授業料支援補助金」の対象校となったことで、奨学金対象者の学費負担が軽減されたことから、今年度は募集をおこないませんのでお知らせいたします。

【受験に必要な証明書発行手続きについて】

受験に必要な証明書を必要とする場合は、「証明書発行願（受験用）」に記入して原則として下記の（窓口申込）により申し込んでください。

特別な事情がある場合には下記（郵送申込）も受け付けますが、必ず電話で担任と確認のうえ行ってください。電話・FAXやメールでは申し込みできません。

証明書発行までに1週間を要するものもあります。下記の表を確認のうえ日数の余裕を持って手続きしてください。

窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「証明書発行願（受験用）」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申し込んでください。（生徒証明書の提示が必要）

郵送申込：『学務の手引き 2010年度版』巻末の「証明書発行願（受験用）」をコピーして記入・押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。（郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。）

必ず事前に電話で担任と確認のうえ申し込んでください。

手 数 料 発 行 日	種 類	申込用紙	通常		英文発行	
			手数料	発行日	手数料	発行日
	成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (受験用)	300円	受付から 1週間後	300円	受付から 1週間後
	調査書					
	推薦書				1,000円	

返信郵送料	証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
	1~2通まで	80円	+ 270円
	3~5通まで	90円	
	6~10通まで	140円	

【2010年度後期学費の納入について】

2010年度後期学費納入案内については、10月下旬に学校から発送する予定です。

納入期限日は、11月15日(月)を予定しています。

学費の納入期限の延期（延納）または分割納入を希望する場合の手続き書類の提出期限日も同様に11月15日(月)です。手続きの詳細については納入案内に記載いたしますのでご確認ください。

【大阪府私立高等学校等授業料減免制度について】

大阪府では、大阪府等の私立高等学校に在籍する生徒の学資負担者(大阪府内在住)の方が経済不況に伴って今年になってから家計が急変したために学費の納入が困難になった場合、生徒の修学を保障するために学校に対し補助金を交付(全額または半額)する制度があります。

対象となる要件は下記のいずれかが該当することとなっておりますが、それ以外にも細かい条件があります。申請を希望する場合は事務室へ確認のうえ申請書を請求ください。

(対象となる要件) 経営状況の悪化に伴う会社の倒産・解雇により失職した場合
会社等の経営状況悪化に伴い収入が前年より著しく減少した場合

【高等学校等就学支援金について(対象者のみ)】

今年度後期の「就学支援金」については、後期の講座登録が終わりましたのでまもなく全額が決定します。後期学費納入については、前期同様に決定した「支援金」を差し引いて10月下旬頃にご案内の予定です。

後期の講座登録を行わない場合は、支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいます。「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きが必要ですので必ず手続きしてください。

生徒の個々の支援金状況については、9月17日付「国の就学支援金についてのお知らせ」にてお知らせをしています。ご確認ください。

今後の加算申請については、提出があった月から支給対象とすることができます。

しかし、学校が定める期限までに提出できなかったやむを得ない理由があると知事が認めた場合は、例外的に支給開始月を遡及することができるのとことです。この場合は、やむを得ない理由を記載した「理由書(学校にあります)」の添付が必要です。該当する場合は事務室へお申し出ください。

【平成22年度大阪府私立高等学校等授業料支援補助金制度について(対象者のみ)】

すでに対象者からは申請書を提出いただいているところですが、まだ提出していない場合は、補助金を受けることができなくなりますので至急申請書を提出ください。

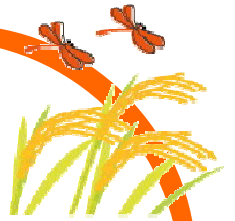
後期学費については、国の就学支援金とともに府の補助金についても授業料より差し引いて納入の案内を行います。

今年度の府の補助金は、11月上旬に大阪府へ申請を行ってから決定します。決定次第2010年度施設設備費分(40,000円の対象月数分)の補助金を給付する予定です。

給付については生徒本人の銀行口座に振込みで行いますので、あらかじめ口座をご用意ください。学校からの通知とともに、銀行口座の届出用紙を送ります。(11月中旬以降の予定)

三菱東京UFJ銀行以外の口座については振込み手数料を負担いただきます。ご了承ください。

保健室・カウンセリングスペースからの お知らせ



* インフルエンザについて

先月から急に気温が低くなりましたが、体調はいかがですか？ 昨年ほどではないとはいえ、既にインフルエンザにかかっている人が各都道府県で出てきているようです。病院では、再流行に対する対策も行われています。新型・季節性ともに注意が必要になりますので、しっかりと予防を行ってください。

- ・引き続き、手洗い、せきエチケット、うがいを励行しましょう。
- ・インフルエンザにかかったと思ったら、かかりつけ医など身近な医療機関に電話をし、早めに受診しましょう。
- ・ワクチン接種を希望される方は全員接種できますので、医療機関にお問い合わせください。

【カウンセリングスペース】

* 後期の開室は、10月18日(月)～12月22(水)までと2/7(月)、2/9(水)、2/14(月)
(単位認定テスト期間中)です。

* 開室時間と担当者

月曜日：石井邦也さん 13：30 ～ 16：30

水曜日：浅野献一さん 13：30 ～ 16：30

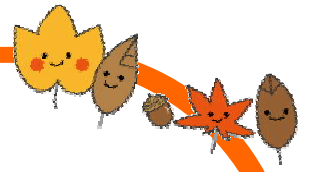
金曜日：道嶋公子さん 13：30 ～ 16：30

カウンセリングスペースについてのお問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）まで。保護者の方もご利用できます。

【お願い】

保健室・カウンセリングスペースでの食事はご遠慮ください。

生徒支援からのお知らせ



10月18日(月)より後期スクーリングがスタートしています。

『2010年度版 学務の手引き』(P39・P40 参照)にある「学校生活上の決まり」「校内生活における確認事項」を再確認してください。また、以下の3点については特に遵守してください。

校内および学校周辺は禁煙です。

未成年の喫煙は法律により禁止されています。また、成人であっても学校にいる間は喫煙を禁止します。学校周辺についても、校内同様に喫煙を禁止します。

5階以上と地下フロア - (駐輪の場合を除く) は生徒の立ち入り禁止です。

授業などで使用する場合や特別な事情があると認められる場合を除き、これらの場所に生徒の立ち入りは禁止します。

自動車・バイク(原付を含む)での通学は禁止です。

自動車・バイク(原付を含む)での通学はできません。学校の近くから通学する場合は自転車を利用してください。

賞罰規定

『学務の手引き P.38』参照

以上の3点を含む「学校生活上の決まり」が遵守できない場合は以下の順に従って、保護者同伴の上での厳重注意や、より強い処分を行います。

すでに注意を受けている人は特に注意してください

担任注意

担任注意

保護者・本人呼び出し

誓約書提出

退学処分

(保護者連絡)

の「担任注意」を受けた人は、その後の宿泊を伴う講座は登録できません。

の「担任注意」(保護者連絡)を受けた人は大学・短大・専門学校の指定校推薦を受けることはできません。

の「誓約書提出」では、本人・保護者を呼び出しのうえ必要な書面に署名をしてもらいます。

学校生活上の決まり

学校生活全般

- (1) 自動車・バイク・原付での通学（スクーリング期間中以外も含む）を禁止します。自転車通学を希望する人は学校の許可を受け、許可証を貼った自転車を使用してください（駐輪場は地下駐輪コーナー）。駐輪スペースに限りがあるので、整理整頓に心がけてください。
- (2) 生徒（成人を含む）の喫煙は厳禁です。学校内および学校の周辺を含めすべて禁煙です。
- (3) 5階以上の階については、体育などのスクーリングで使用するとき以外、生徒の立ち入りはできません。また、地階についても自転車の駐輪時以外は立ち入りできません。
- (4) 学校施設のスクーリング目的以外の使用には、あらかじめ学校の許可が必要です。無断での使用はできません。
- (5) メールでの中傷などを含め、他の生徒に対する迷惑行為を禁止します。

スクーリングに関して

- (6) スクーリング（授業）中や単位認定テストの時間中の教室内での携帯電話の使用は禁止します。必ず電源を切っておいてください。
- (7) スクーリング中、単位認定テストの時間中における私語など、授業やテスト実施に迷惑を及ぼす行為は禁止します。
- (8) 上記（1）～（7）以外にも、学校生活において著しく逸脱した行為を厳禁します。

上記の事項を遵守できない生徒は、規定による措置をします。

（『学務の手引き 2010 年度版』(P.38)「賞罰規定」参照）

スクーリングに関して

- ・遅れてきたり、途中で退席した場合は、原則としてスクーリング出席とは認められません。やむを得ず授業に遅れて途中から入室になってしまう場合は、直接教室へ行って出席できるかどうかを確認してください。
- ・交通機関の遅れにより延着証明書が発行される場合は、「延着証明書」を持参すれば出席について配慮する場合があります。
- ・いずれにしても時間に余裕を持って通学してください。
- ・スクーリングには、マナーを守って参加しましょう。私語や携帯電話の使用は、まわりの人や授業進行上大変迷惑となります。授業を妨害するような行為があると、退席を命じられ出席が認められないこともあります。（処罰の対象となります。）
- ・公欠制度はありませんので、病気・忌引・慶事なども通常の欠席となります。ただし、「学校伝染病」（『学務の手引き2010年度版』P.38参照）による欠席の場合は、状況により配慮します。
- ・放課後（月・水・金曜日の午後 4:00～5:00）および昼食時は、あいている教室を使うことができます。ただし、理科教室・家庭科教室・コンピュータ室などの特別教室や更衣室は、通常は使用できません。
- ・自習には自習室（通常は2階ライブラリー/月・水・金使用可）を使用してください。自習室では歓談・食事は禁止です。
- ・財布などの貴重品は常に身につけておくようにしましょう。たとえわずかな時間であっても、その場に置いたまま離れてしまうことのないように注意しましょう

進路支援からのお知らせ

【推薦入試等について】

2011年度推薦入試のシーズンになりました。指定校推薦入試についても、まだ出願可能の大学等がいくつかありますので、受験を検討してください。

指定校推薦入学試験等の「受験登録申込書」提出期限は、出願開始日の2週間前ですので注意してください。ただし、専門学校等「選考日が随時」のものは、この限りではありませんので担任に相談してください。

推薦入試等出願にともない、「調査書」・「推薦書」等が必要な場合は、担任と相談し、受験校(学科・コース等も)を決定した上で、手数料および指定の用紙(有る場合)を添えて発行申込をしてください。受験校が決まっていない場合、発行はできません。発行日は、受付から1週間後ですので、早めに申し出てください。

指定校推薦入学試験はもちろんのこと、専願制の一般公募推薦入学試験も合格した場合、必ず進学しなければならないので、担任と相談の上、申込み(出願)をしてください。

【就職採用選考について】

2011年3月高校卒業予定者の就職採用選考が始まっています。

求人票をこまめに参照し、希望先があれば担任および進路支援まで申し出てください。応募書類(履歴書・調査書・紹介状)は学校から郵送します。応募先が決まった人は調査書を申し込んで、履歴書(学校にある指定のもの)を作成してください。

11月30日(火)までは、1人1社の応募です。12月1日(水)以降、会社が併願を認めている場合は1人2社までの応募が可能です。

合格した会社は辞退することができませんので、慎重に考えて応募してください。

最初の応募で決まらなくても、就職決定まで

求人票の閲覧 (応募前見学) 応募先の決定 履歴書作成・調査書申込 会社受験
という流れでねばり強く就職活動をしてください。

11月上旬に「合同求人説明会」が行われますので、その時点で就職が決まっていない人はぜひ参加してください。(日時等詳しいことは校内に掲示します)

【「学習アシスト・ルーム」について】

後期スクーリングスタートに伴い、「学習アシスト・ルーム」を開設いたします。

後期からも参加できますので、積極的に登録を申し込んでください。

後期スクーリング開始後でも申し込むことができます。

「学習アシスト・ルーム」前期登録者も自動継続ではありませんので、あらためて申し込んでください。

<後期> 2010年10月19日(火)~12月21日(火)の期間中
毎週火曜・木曜の13:00~15:50(4限~6限)に306教室で実施
登録制 各期:5,000円
「学習アシスト・ルーム」は、自学自習の習慣をつけるために開設しており、教室にいる教員や他の生徒と一緒にレポート作成に取り組みます。
一人でレポートに取り組むのが苦手な人におすすめします。

しごと悩み相談室からのお知らせ

昨年度に引き続き『しごと悩み相談室』がスタートしています。就職、進学に関わらず自分の将来のことについて何でもいいので「おしゃべり」できるところです。どんな話でも構いません。気楽な気持ちで来てください。(予約制)

対 象 生徒・保護者・卒業生

実施期間・担当

(A) 期間 2010年5月～2011年3月

日時 毎月第1・3月曜日 10時～13時

担当 林田明子さん

(大阪府若者サポートステーションカウンセラー)

(B) 期間 スクーリング期間

日時 毎月第2・4水曜日 9時30分～12時30分

担当 槇邦彦さん

(大阪府若者サポートステーションカウンセラー、本校非常勤教員)

場 所 本校カウンセリング・スペース(2階)

- * 1人50分。一日3人の予約制です。
- * 予約は池本、鮫島までご連絡ください。

やりたいことが決まらない!
どんなしごとが向いてるのかな?
卒業後どうしよう...

悩みは人それぞれですよ
あまり堅苦しく考えずに
一度来て話してみませんか
(^ ^)
みなさんに会えるのを楽しみに
しています

11月の予定

1日・15日(林田さん)

10日・24日(槇さん)

ウエルカム!!



今月の聖句



『ファリサイ派の人々が、神の国はいつ来るのかと尋ねたので、イエスは答えて言われた。「神の国は見える形では来ない。『ここにある』『あそこにある』と言えるものでもない。実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ。』

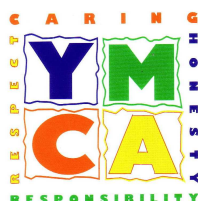
(ルカによる福音書 17章 20 - 21節)

私たちは目に見えるものを確認しながら生きています。大切なことだと思います。しかし、目に見えるものだけがすべてではありません。酸素は目には見えませんが、確かに存在し、生きるためには欠くべからざるものです。愛も見えませんが、大切ですよね？

人に間柄があるので、私たちは人間として生きることが出来ます。ひとりだけで生きてはいけません。そんなの、寂しいでしょ？

神さまがつくってくださった、わたしたち「人」は、人間として助け合って、支えあって、愛し合って、生きることへと導かれています。

神の国（天国）は死んでから行くだけの場所ではありません。どこか遠くにあるのでもないのです。神に創られたことに気づき、それを感謝し、信じる者たちが、今を一緒に生きている人と共に歩むところに、神の国が始まって行くのです。



(日本キリスト教団 浪花教会 村山 盛芳牧師より)

南YMCA「キリスト教」委員会2010